

令和7年度「女性が働きやすい農林漁業経営体づくりセミナー」開催要領 ～GAP の考え方を取り入れた経営改善～

1 目 的

経営に参加し、経営の確立や発展に取り組もうとしている女性農林漁業者が、持続的な経営を目指すとともに、働きやすさや、やりがいを実感できる環境づくりを進めるため、専門家等による講座型研修を実施し、経営の発展や改善に向けた実践活動を促進する。

2 テーマ等

○今年度のテーマは「GAP の考え方を取り入れた経営改善」

GAP とは、食品安全、労働安全、環境保全、人権保護、経営管理の5つの事故を減らす取り組みです。

女性の皆さんの関心が高い「食品衛生」や、「整理整頓」、「コミュニケーション」等も、実は、GAP の考え方を取り入れたルールづくりや、経営管理を学ぶことで、より効率的、効果的な改善に取り組むことができます。

一緒に学んで、GAP を経営に活かしてみましょう！

3 主 催

山口県

4 開催方法

集合研修（山口市）

※ 原則、集合研修としますが、自宅等でのリモート受講も可能です。

5 対象者（15名程度）

○やまぐち農林漁業ステキ女子

○農林漁業経営体において経営に参加している意欲ある女性農林漁業者

○女性が参画している又は女性を雇用している農林漁業経営体で、働きやすい環境づくり等へ取り組む意向のある経営者 等

※ オブザーバーとして、関係機関（県職員等）が参加

6 講 師

GAP・IT サポート合同会社 代表 さくま 佐久間 てるひと 輝仁氏
(茨城県牛久市久町 2972-5)

7 日程及び内容

日 程	内 容
第1回（公開講座） 7月22日（火） 10:00～15:00 会場:防長苑（山口市）	○「GAP する」って何？ということ？ GAP の基本的な考え方について、GAP に触れ、ワークショップや、写真を活用しながら学びます。
第2回 10月15日（水） 10:00～15:00 会場:防長苑（山口市）	○GAP の考え方を取り入れた経営改善と IT 活用のススメ 作業の段取りや作業場のレイアウト、これでいいの？ GAP の考え方を取り入れたルール作りと経営管理、及び IT 技術を導入する際の考え方、活用方法等を学びます。
第3回 令和8年2月3日（火） 10:00～15:00 会場:山口市内予定	○講座のまとめ・経営改善事例の発表 受講生が講座で学んだことを踏まえて「経営改善」に取り組んだ内容を参加者で共有し、講師がアドバイスをを行います。
【個別現地研修】 10月28日（火）・29日（水） ※対象者限定（別途調整）	○現地での経営訪問指導 講師が受講者の経営体を訪問し、GAP の取組や経営改善の取組みについて個別にアドバイスをを行います。

【講師紹介】

GAP・IT サポート合同会社

代表 さくま 佐久間 てるひと 輝仁氏

日本 GAP 協会公認 JGAP/ASIAGAP 研修 講師
（ASIAGAP 上級指導員、JGAP 審査員）
福島県農業総合センター 農業短期大学校 講師



大学卒業後、大手 IT ベンダーにてシステムエンジニアとして金融システムの開発に携わる。その後、農事組合法人と連携した農産物流通会社にて業務システムの構築・導入支援、農場への IT 支援を行う。

2012 年から日本 GAP 協会に出向し、補助事業、GAP 研修業務を担当。その後、GAP 研修機関、GAP 審査機関にて GAP 研修部門を統括し、自ら GAP 研修の講師として研修を実施。

現在は GAP・IT サポートの代表として「農業に携わるすべての人を笑顔にする」をビジョンとし、GAP 認証をとるだけでなく、GAP と IT を活用して農業経営の見える化、効率化することを目指した GAP 導入支援等を実施。